

令和 5 年 7 月 28 日

市政記者クラブ 様

名古屋市科学館

担当：学芸課 鈴木、小林

電話：201-4486

名古屋市科学館特別展「化石ハンター展 ゴビ砂漠の恐竜と ヒマラヤの超大型獣」の開催について

名古屋市科学館において、特別展「化石ハンター展 ゴビ砂漠の恐竜とヒマラヤの超大型獣」を開催しますので、お知らせします。広く周知いただくとともに、ぜひ取材していただきますようお願いいたします。

記

1 概要

化石ハンターとして世界的に有名なロイ・チャップマン・アンドリュースは、1922 年、大規模な調査隊を編成してゴビ砂漠の探検を開始、数々の貴重な化石を発掘することに成功し、古生物学上の大発見をしました。アンドリュース以降も、彼のアジアでの探検の成果や生き様に影響された多くの“化石ハンター”たちがアジアの地に入り、数々の成果を上げていきます。

アンドリュースによる世紀の探検から 100 年を契機に、アンドリュースのゴビ砂漠の探検で得られた恐竜や大型哺乳類などの研究成果の紹介をはじめ、アンドリュースの背中を追ってゴビ砂漠やヒマラヤの地を探検した新しい時代の化石ハンターたちが発見した成果を展示します。中でも、古生物学界で注目を集める学説「アウト・オブ・チベット」を大きく取り上げ、この説が誕生するきっかけとなった“チベットケサイ”の全身復元骨格標本と生体復元モデルを世界初公開し、ダイナミックに展示します。

2 会場

名古屋市科学館（理工館地下 2 階 イベントホール）

3 会期

令和 5 年 11 月 11 日（土）～令和 6 年 2 月 18 日（日） 77 日間

4 休館日

毎週月曜日（1月8日、2月12日は開館）、毎月第3金曜日、
12月29日(金)～1月3日(水)、1月9日（火）、2月13日（火）

5 開館時間

午前9時30分～午後5時（入館は午後4時30分まで）

6 料金

一般 1,800円（1,600円）、高大生 1,000円（800円）、小中生 500円（300円）

※（ ）は前売料金

※上記料金でプラネタリウムを除く名古屋市科学館展示室もご覧いただけます。

7 主催

名古屋市科学館、日本経済新聞社、中日新聞社、東海テレビ、テレビ愛知、
東海ラジオ